

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年5月13日(2022.5.13)

【公開番号】特開2020-182561(P2020-182561A)

【公開日】令和2年11月12日(2020.11.12)

【年通号数】公開・登録公報2020-046

【出願番号】特願2019-87081(P2019-87081)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和4年4月30日(2022.4.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球が通過可能に構成されて一方側から当該一方側に対する下流側となる他方側へ下降傾斜する球通路部であって、当該球通路部を通過する遊技球が進入可能に開口された開口部を有する球通路部と、

前記開口部から進入した遊技球を検出可能な検出部と、

該検出部により遊技球が検出された場合に所定の遊技価値を遊技者に付与する遊技価値付与手段と、

所定の駆動手段により駆動されることで、前記開口部への遊技球の進入を規制する進入規制状態と、当該開口部への遊技球の進入を許容する進入許容状態とを当該開口部に対して略平行な方向にスライドする動作によって切替可能な可動部材であって、前記進入規制状態である場合に遊技球の斜め下側を支持しつつ前記一方側から前記他方側に案内可能な下降傾斜面として機能する可動部材と、を備え、

前記可動部材は、前記下降傾斜面における上流側の端部と下流側の端部との略垂直方向の長さが、前記上流側の端部と前記下流側の端部との略水平方向の長さより長く構成されることを特徴とする遊技機。

30

40

50